

※申請書作成方法を見て記入してください。

※この欄は記入しないこと。

※この欄は記入しないこと。

西暦 ○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

建設業労働災害防止協会福島県支部長 殿

記入例

受講番号	第	号
------	---	---

実施管理者	受付者

建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者技能講習受講申請書

全面のりづけ
(保存用)
写真サイズ
(3.0cm×2.4cm)
正面、脱帽、
上三分身
裏面に氏名を記入
願います。

●欄は建災防で記載するため何も記入しないで下さい。

ふりなが	ふくしまたろう	生年月日	昭和○○年○○月○○日
氏名	福島太郎 印		平成○○年○○月○○日

現住所	(〒960-○○○○) 福島県福島市五月町○○-○○ ○○アパート○○号室 連絡先電話(携帯): (024)○○○-○○○○		※住民登録している住所を記入してください。				
最終学歴	※経験年数が2年以上3年未満の方だけ記入してください。 ※注1 経験年数が3年以上ある方は記入する必要はありません。 ※注2 経験年数が3年に満たない方は必ず記入し、卒業証明書・修了証明書等を添付して下さい。		科卒業				
経験年数	西暦 2010 年 4 月より 西暦 2019 年 3 月まで (9 年 0 ヶ月) ※注3 作業経験年数は、申込書作成日の前月までの年数を記入して下さい。						
所属	事業所名	○○建設株式会社	電話 (024)○○○-○○○○ FAX (024)○○○-○○○○				
	所在地	(〒960-○○○○) 福島県福島市○○町○○-○○					
事業主証明	建築物等の鉄骨の組立て等に関する作業の経験年数が上記と相違ないことを証明します。 事業所名 ○○建設株式会社 代表者名 代表取締役 ○○○○ 印 { 個人及び事業主の方が、自分で自分の証明をすることは出来ません。 第三者(組合や元請け又は同業者)から、証明を頂いて下さい。 }						
受講料納入	受講金額(該当に○)	全科目 ○	区分①9,620円 一部免除 区分②6,380円 区分③4,220円 区分④8,000円 区分②③④については下記備考欄を参照願います。テキスト代(1,850円税込み)を含みます。				
備考	○受講取消しによる受講料の返金は申込み締切日までに連絡して下さい。それ以降は応じられません。 ○受講料は振込案内書が送付されますので、期限までに振り込み願います。 区分②: 建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者技能講習規程第1条、又はとびに係る技能検定合格者等 別表の(区分②)該当者 学科3時間 区分③: とび科の職種に係る職能訓練指導員免許合格者等 別表の(区分②)該当者 学科3時間 区分④: 鋼橋架設等作業主任者又はコンクリート橋架設等作業主任者技能講習を修了した者 別表の(区分④)該当者 学科8時間 ※講習の一部免除を受けようとする方は、上記いずれかの該当する修了証の写しを添付すること。 ○申込書に記載する氏名、生年月日等の項目は、法律で記入することが定められています。正確に記入して下さい。 ○記入していただいた個人情報、この技能講習の事業以外は一切使用いたしません。						
●修了証交付年月日	西暦	年	月	日	●修了証番号	第	号
●修了証再交付・書替年月日	西暦	年	月	日	●合否の別	合	・ 否

※氏名のみ記入してください。

※建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者技能講習 受講票

全面のり付け

写真は上と同じ物
を使用。
裏面に氏名を記入
願います。

●受講番号	第	号	●コース	全科目受講
氏名	福島太郎			一部免除(区分②)
				一部免除(区分③)
				一部免除(区分④)
日程			会場	
●1日目: 西暦	年	月	日	()
	8:45~16:20			
●2日目: 西暦	年	月	日	()
	8:45~15:15			

上部1/3のり付け
(修了証に使用)

写真は左と同じ物
を使用
裏面に氏名を記入
願います。

○受講者は当日、この受講票を持参してください。(受付は8時15分からです。)

○受付時に本人の確認を致しますので、確認のできる書面(運転免許証等)を持参して下さい。

受講申請書記入例を見て記入して下さい。

作業主任者技能講習申請書作成方法

(注) 記入例の赤字部分をすべて記入してください。

- ① 申請日 … 受講初日の年月日を記入。
※一部科目免除者は受講日を確認して記入。
- ② 氏名 … 受講者本人の氏名・ふりがなを記入し、印鑑を押す。
- ③ 生年月日 … 昭和・平成の該当する方を○で囲み生年月日を記入。
- ④ 現住所 … 住民登録している住所・郵便番号・電話番号（携帯電話でも可）を記入
- ⑤ 最終学歴 … 経験年数が2年以上3年未満の方だけ記入。卒業証明書・修了証明書等を添付すること。
- ⑥ 経験年数 … 満18歳に達してからの経験期間を西暦で記入し、かつ経験年数を記入。
※受講資格の経験年数（月数は切捨て）を超えているか確認。
- ⑦ 所属 … 現在勤めている事業所名・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号を記入。
- ⑧ 事業主証明 … 事業主（会社の社長等）で、受講者の経験年数を証明できる方の役職・名前を記入し、会社印（支店・営業所でも可）または私印を押す。
※個人及び事業主の方が、自分で自分の経験を証明することはできません。第三者（組合や元請又は同業者）から証明を頂いてください。
この場合は第三者の方の会社名及び氏名を記入し、印を押して下さい。
- ⑨ 受講料納入 … 全科目又は一部科目免除講習なのか、該当欄に○を記入。
- ⑩ 写真 … 上下2枚とも同じ物を使用。裏面に氏名を記入し、上（保存用）は全面にのり付け、下（修了証用）は上部1/3程度のみをのり付けする。
- ⑪ その他 … 下部太枠内及び受講票は事務局で記入しますので、何も記入しないで下さい。

(注) その他わからない事は、下記に確認願います。

建設業労働災害防止協会福島県支部

TEL 024-522-2266 FAX 024-522-4513

ホームページ <http://kensaibou-fukushima.jp/>